

## 虎の門病院 平成 31 年度 後期研修医（レジデント）募集要項

当院では平成 27 年度以前に医師免許を取得しかつ初期臨床研修を修了した医師を対象に、後期研修医（レジデント）を募集しています。

### 【募集内容】

研修期間：平成 31 年 4 月 1 日から 3 年間

3 年間で後期研修の修了を認定します。

専門医取得要件を満たすために 4 年目以降も引き続き後期研修の継続を希望する場合は、研修科の部長および医学教育部の承認を得た上でフェロー（医学教育部所属）として研修継続が認められることがあります。

### 【募集研修コース：（内科系、外科系）】

#### I 内科系

##### 1. 内科ローテーションコース（若干名）

（含まれる科：血液科、内分泌代謝科、循環器内科、消化器内科、肝臓内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、分院内科総合診療科）

#### II 外科系

##### 1. 外科ローテーションコース（若干名）

（ローテーション可能な科：上部消化管・肝胆膵外科、呼吸器外科、下部消化管外科、循環器外科、乳腺・内分泌外科、腎センター外科、分院外科）

**募集人数は、各コースの定員は上限であり採用確定人数ではありません。**

**昨年度までありました、各重点コースについても募集はありませんので、ご注意ください。**

募集方法：公募

選考方法：書類選考、面接（口頭試問を含む）

選考日程：**平成 30 年 9 月 9 日予定**

**新専門医制度に該当する医師と同日開催予定**

応募締切：**平成 30 年 9 月 26 日（月）**までに以下の書類を郵送のこと

当院所定の応募書類

（履歴書 / 後期レジデント用）

（アンケート / 2-1・2-2）

臨床研修修了

分野の異なる 5 症例の病歴要約（書式任意）を郵送のこと

## 【処遇（共通）】

身分：期限（3年間）のきめられた正規常勤医師（後期レジデント）

社会保険等：厚生年金、健康保険、雇用保険、労災保険、

給与（数字は過去のもの、要改訂）

1年目：給与 ¥514,000 / 月 賞与 ¥2,000,000

2年目： ¥524,000 / 月 ¥2,080,000

3年目： ¥534,000 / 月 ¥2,130,000

給与は（基本給）+（超勤30時間）+（平均当直・日直）を含む

賞与は（年2回）+（医務手当）を含む

当直

1年目 3～2回 / 月

2年目 2～1回 / 月

3年目 2～1回 / 月

当直料

20,000円 / 回

新規採用の後期レジデントは初年度の夏の賞与については、4月～7月の採用のため表示金額と異なります。

宿舎：なし。住宅・通勤手当支給。

照会先：虎の門病院人事係もしくは医学教育部事務局

TEL：03-3588-1111

e-mail：[igakukyoikubu@toranomon.gr.jp](mailto:igakukyoikubu@toranomon.gr.jp)

## 【後期研修各コースの概要】

### 内科系

#### 1. 内科ローテーションコース

当院では 59 年間にわたり卒後臨床研修を実施しており、既に 1000 名以上の卒業生を輩出しています。特に、内科後期研修においては、志望する診療科を中心に研修するのみならず、内科臨床を幅広く学ぶことを目的としたプログラムとなっています。研修の過程で、内科認定医のみならず内科専門医の取得に十分な臨床経験を積むことができます。

当院には「内科」という診療科はありませんので、各専門診療科をローテーションして研修することになります。具体的には、3ヶ月を1単位とするローテーション方式で、後期1年目に4科を、後期2年目に2-3科を研修して頂きます。後期3年目は原則的に将来専門とする診療科での研修となりますが、その間にも他科のローテーションが可能です。

その後、各学会の専門医取得資格を得ることなどを目的に、後期研修を延長することができます。ただし、この場合には研修科の部長および医学教育部の承認を必要とします。

ローテーションはレジデント毎に作成されます。作成にあたっては可能な限りレジデントの希望を尊重します。一方、診療科毎のレジデントの配置が著しく不均衡にならないよう、医学教育部で調整を行います。

(内科専門医および内分泌代謝科・糖尿病専門医を志望するレジデント向けローテーション例)

	4・6月	7・9月	10・12月	1・3月
後期1年目	内分泌代謝科	神経内科	腎臓内科	循環器内科
後期2年目	内分泌代謝科	内分泌代謝科	内分泌代謝科	呼吸器内科
後期3年目	内分泌代謝科	内分泌代謝科	内分泌代謝科	(希望科選択可)

内科各診療科の後期研修概要は PDF 版の各科カリキュラムを参照して下さい。

研修スケジュールやローテーション例などは各科後期研修概要(PDF 版カリキュラム)を参照して下さい。

## 9. 外科ローテーションコース

当院では59年間にわたり卒後臨床研修を実施しており、既に1000名以上の卒業生を輩出しています。外科後期研修においても内科と同様に、志望する診療科を中心に研修するのみならず、外科臨床を幅広く学ぶことを目的としたプログラムとなっています。

当院には「外科」という診療科はありませんので、各専門診療科をローテーションして研修することになります。具体的には、3ヶ月を1単位とするローテーション方式で、外科全般について学びます。後期3年目は原則的に将来専門とする診療科での研修となりますが、その間にも他科のローテーションが可能です。

外科専門医の取得に際しては、小児外科や末梢血管外科の経験が必要となりますが、これらの領域についても院内や関連施設で研修を受けることが可能です。その後、各学会の専門医取得資格を得ることなどを目的に、後期研修を延長することができます。ただし、この場合には研修科の部長と医学教育部の承認を必要とします。

ローテーションはレジデント毎に作成されます。作成にあたっては可能な限りレジデントの希望を尊重します。一方、診療科毎のレジデントの配置が著しく不均衡にならないよう、医学教育部で調整を行います。

(ローテーション例)

	4・6月	7・9月	10・12月	1・3月
後期1年目	上部消化管・肝胆膵外科	下部消化管外科	乳腺内分泌外科	救急部
後期2年目	上部消化管・肝胆膵外科	呼吸器外科	呼吸器外科	腎センター外科
後期3年目	下部消化管外科	呼吸器外科	呼吸器外科	呼吸器外科

外科各診療科の後期研修概要はPDF版の各科カリキュラムを参照して下さい。

各診療科の後期研修概要はPDF版の各科カリキュラムを参照して下さい。

## 【後期研修修了後の進路】

1. 当院常勤医員
2. 大学病院（大学院進学を含む）
3. 関連施設
4. その他

（参考）

### 平成 25 年度修了者の進路

当院呼吸器センター内科専攻医、当院消化器外科専攻医、当院フェローシップ、慶應義塾大学薬理学教室、京都府立医科大学、東京大学病院、九州大学病院など

### 平成 26 年度修了者の進路

当院呼吸器センター内科専攻医、当院腎センター内科専攻医、当院血液内科専攻医  
当院呼吸器センター外科専攻医、当院フェローシップ、宝塚市立病院、東京大学病院など

### 平成 27 年度修了者の進路

当院消化器内科専攻医、当院フェローシップ、国立がんセンター東病院、太田ネフロクリニックなど

### 平成 28 年度修了者の進路

当院消化器内科専攻医、当院循環器センター内科専攻医、当院フェローシップ、聖路加国際大学

進路については診療科により様々で、一律に記載することはできません。将来の専門診療科が決まっている場合には、事前に各科部長に直接相談することができます。